

平成27年度後期(第43期)教育研究員入所式

平成27年10月2日、平成27年度後期(第43期)教育研究員の入所式を挙行了しました。来年3月までの6ヶ月間、各自の研究テーマのもと、研究をすすめていきます。

県教育庁島尻教育事務所 宮城末義所長、南部広域行政組合教育委員会 上原武教育長をはじめ、多くの来賓の方々の激励を受け、緊張の中、決意を新たにした教育研究員の皆さんでした。

後期教育研究員

所属校・所属園	氏名	領域
北丘幼稚園	上原亜矢	幼稚園教育
長嶺小学校	比嘉頼子	小学校 道徳
与那原東小学校	久高友弥	小学校 国語
東風平小学校	富名腰由紀	小学校 算数
大里中学校	波照間生子	中学校 理科



写真1 入所式「所長式辞」



写真2 入所式での教育研究員「あいさつ」



写真3 入所式参加者

入所式の決意 (入所式のあいさつから)

○採用4年目ですが、長期研修という貴重な機会をいただいたことに感謝して意欲的に学ぶ姿勢を忘れず取り組んでいき、多くの若い先生が、研究所に行ってみてみたいと感じられるように、情報発信等も意識していきたいと思えます。(上原亜矢)

○この研修で「児童が主体的に考える事ができる道徳授業作り」をテーマに掲げ、発問の工夫と魅力的な教材開発に取り組んでいこうと考えています。そして、教育現場に戻った際には、多くの方々に還元し、少しでもお役に立てるようがんばります。(比嘉頼子)

○私は国語で、新聞を活用して「自分の考えをもつ」ということの大切さ、社会へ目を向けることの重要性について研究を深めていきたいと考えています。
研修では、やるべきことも多いと思いますが、未来の子供たちのため、自分の成長のためとにか、一生懸命がんばっていきます。(久高友弥)

○研修では算数科で、子ども達の「分かった・できた・自分で考えた」という達成感や成就感、学習に対する充実感を味わわせるにはどのような手立てが効果的なのか、研究を深めていきたいと考えております。

常に、「学びに終点なし」の言葉を念頭に、少しでも、子ども達や学校現場に貢献できるよう、自己研鑽に励んでいきます。(富名腰由紀)

○「学ぶことの有用性を実感し科学的な思考・表現を高める指導の工夫」を研究テーマとし、物理分野で、テーマにせまる有効な手立てを考えていきたいです。

この研修で自分の資質・能力の向上のために、たくさんの汗をかいて頑張ります。(波照間生子)